２０２５年１１月３０日(日)礼拝（アドヴェント第１週）
＜今週のみことば＞
「この終わりの時には、御子にあって私たちに語られました。」
(ヘブル１：2)

＜礼拝順序＞

前奏	「ああ照り輝く」
招詞	イザヤ９章6〜7節
賛美	教会福音讃美歌　５９
祈祷	
主の祈り	
信仰告白	使徒信条
交読	詩篇１３２篇
賛美	教会福音讃美歌　６３
聖書	ヘブル人への手紙１章１〜４節
宣教	「御子にあって語られた」
賛美	教会福音讃美歌　３１
献金	
感謝祈祷	
頌栄	教会福音讃美歌　２７０
祝祷	
後奏	
報告	

＜来週の礼拝＞
聖書　ヨハネ１：1〜5
題　「光は闇の中に輝く」
賛美歌　教会福音讃美歌 62, 61, 59, 271

礼拝宣教メモ（2025 年 11 月 30 日）
ヘブル 1：1〜4「御子にあって語られた」

１．神は語られた（：1〜2a）
・ヘブル人への手紙の背景

・四つの対比

２．御子による啓示の卓越性（：2b〜4）
・御子を万物の相続者と定め

・御子によって世界を造られ

・御子は神の栄光の輝き、神の本質の完全な現れであり

・御子は力あるみことばによって万物を保っておられ

・御子は罪のきよめを成し遂げ

・御子はいと高き所で、大いなる方の右の座に着かれた

・御子は御使いよりもすぐれた方

結び

＜考えよう＞
① 神はどのように語られたと言われていますか。

② 御子による啓示の中でこころに残るのはどのようなことですか。